

各教育関係者様


 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校 令和元年度 研究発表会のご案内(二次)

研究主題：新しい時代に必要となる資質・能力の育成への試みⅤ ～「学びに向かう力」を育む指導と評価のあり方～

『新しい時代に必要となる資質・能力の育成への試み』を主題とする研究は、本年度で5年の節目を迎えます。主題に据えられた「新しい時代」は、まさに「Society5.0」、「ダイバーシティ&インクルージョン」が進行する大きな変化の時代です。本校では、そうした社会を豊かに生きていく上で必要となる「資質・能力」を育てる学習指導について、過去4年間に、「知識・技能の構築」、「学びの自覚」、「学びのつながり」、「深い学び」という切り口から理論と実践を蓄積してきました。

昨年度の研究からは、生徒自身が学びの深まりを実感できるようにするには、各教科の本質に迫る「問い」に対し「見方・考え方」を働かせながら追究する学びを構想・実践すること、教科の枠を越えて「見方・考え方」を自由自在に働かせることが大切であるという知見に至りました。本年度は、これをさらに進め、実感した学びを今後の社会や人生に生かそうとする「学びに向かう力」を副主題とし、これについて考え、実践化を試みます。その目指すところは、生徒が切実な思いで教科の学びに向き合い、対話や知的試行錯誤を通じて知識・技能を更新しながら学びを深めていく姿、さらにはそうした学習者としての自らを俯瞰し、他者との関係の中で考え方を修正したり、伝え方を工夫したりする姿、そして自らの成長を実感する姿を引き出していく単元や題材の開発、学習指導と評価の工夫・改善にあります。

ご講演いただく講師の先生方、指導主事、及び共同研究者の先生方のお考えを伺いながら、「学びに向かう力」について皆様とともに議論していきたいと存じます。多くの方々のご参加とご指導・ご助言をいただきたく、ご案内申し上げます。

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校長 松原雅俊

1 主 催 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

2 日 程 令和2年2月21日(金) 10:00～16:30 数学, 理科, 美術, 保健体育, 家庭
令和2年2月22日(土) 10:00～16:30 国語, 社会, 音楽, 技術, 英語, 総合

8:45 開門	10:00～ 10:50 受付 公開 授業	移 動	11:00～ (11:30) 生徒による 授業評価等	昼 食 休 憩	12:30～12:50 校長挨拶・ 基調提案 (両日同内容)	12:50～ 13:00 TOFY 発表	13:00～ 14:00 全体講演会	移 動	14:20～16:30 分科会 教科等提案 共同研究者講演 指導・助言
---------	--------------------------------	--------	-------------------------------------	------------------	---	----------------------------	--------------------------	--------	---

※ 22日(土)の分科会では、総合的な学習の時間(本校での呼称:TOFY)の実践報告を行います。終了後は他分科会の講演等にご参加ください。

※ 昼食はご持参いただくか、学校前の弘明寺商店街などをご利用ください。お弁当の販売もいたします。

※ 会場では、こちらでご用意しております靴カバーの着用をお願いしております。

3 講演の先生方

1日目：東良 雅人 先生（文部科学省初等中等教育局 視学官）

【演題】 「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る授業改善
—どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか—

2日目：石井 英真 先生（京都大学大学院 教育学研究科准教授）

【演題】 「今求められる学力と授業づくりの方向性」

4 各教科の研究テーマ、公開授業コンセプト、共同研究者、指導・助言者 一覧

【1日目：21日(金)】

教科等	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所、単元・題材など	担 当 ◇授業者	共同研究者 (横浜国立大学)	指導・助言者
数 学	○自らの「問い」に対し、見方・考え方を働かせながら追究していく力を育む授業づくり 公開授業 2年	論理的な視点から三角形の合同条件を見直し、循環論法にならないように証明方法を再検討する学習の中で、問題解決の過程を振り返り、粘り強く数学を洗練させていく態度を育成する授業を提案します。	高木 紀 ◇関野 真 池田 純	教授 池田 敏和	神奈川県教委 指導主事 西山 篤
理 科	○見方・考え方を働かせ、日常生活の中の課題を主体的に探究する姿勢を育む授業づくり 公開授業 2年	電気のはたらきの分野において、課題を探究する中で、自己の探究の過程を振り返ったり、新たな課題を発見したりすることで、粘り強く学びを深めようとする態度を育成する授業の提案をします。	◇神谷 紘祥 ◇中畑 伸浩	教授 加藤 圭司	横浜市教委 主任指導主事 井上 祐介
美 術	○造形的な見方・考え方を働かせ、学びを自覚させるための指導の工夫—美術による深い学びを考えた授業— 公開授業 1年	感じとったことや考えたことを基に主題を生み出し、立体で表現する活動を行います。見通しや振り返りを繰り返しながら、自分の主題に沿ってよりよいものを表現していこうとする態度を育成する授業を提案します。	◇元山 愛梨	教授 小池 研二	横浜市教委 主任指導主事 中澤 務
保 健 体 育	○協働的な学びを通して豊かな人間性を育み、運動との多様な関わり方を場面に応じて選択し、実践できる力を養う授業づくり 公開授業 1年	多様な他者を認め、助け合い、関わり合いながら、自他やチームの課題解決に向けて、工夫して取り組む「バレーボール」の授業を提案します。	◇中山 淳一郎 和田 真紀	教授 梅澤 秋久	横浜市教委 指導主事 齋藤 真弘
家 庭	○よりよい生活や社会を目指して、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育む授業づくり 公開授業 2年	環境に配慮した消費生活について考え、生活を工夫しようとする実践的な態度を育成する授業づくりを提案します。	◇池岡 有紀	教授 堀内 かおる	横浜市教委 主任指導主事 竹山 昭子

【2日目：22日(土)】

教科等	各教科の研究テーマ 公開授業 学年	提案コンセプトや 授業の見所、単元・題材など	担 当 ◇授業者	共同研究者 (横浜国立大学)	指導・助言者
国語	○言語活動によって「ことば」の力を育むための授業づくり 公開授業 1年	言葉についての文章を読み、自分の言葉に対する考え方を、より確かなものにしていく「読むこと」の授業を提案します。	◇橋本 香菜 土持 知也	教授 高木 まさき 准教授 石田 喜美	神奈川県教委 指導主事 本間 隆司
社会	○自分の学びから問いを見出す力を育成し、持続可能な社会の創り手を育てる授業づくり 公開授業 2年	地理的分野における日本の諸地域「東北地方」について、地域の伝統的な生活・文化に関する特色ある事象を中核として、地域の課題を捉える授業です。地域の持続可能な社会づくりを踏まえた視点で、生徒たちが自らの学びを自己調整する態度の育成を目指します。	田川 雄三 ◇山本 将弘	教授 重松 克也 准教授 池口 明子	横浜市教委 主任指導主事 赤羽 博明
音楽	○音楽表現のよさや多様性について考え、音楽文化と豊かに関わる力を高める授業づくり 公開授業 2年	体を動かす活動を通して、実感を持って「我が国の音楽」のよさや特徴を感じ取り、音楽文化と豊かに関わりあう態度を育むことを目指した、鑑賞の授業を提案します。	◇佐塚 繭子	准教授 島田 広	横浜市教委 指導主事 大庭 一修
技術	○よりよい生活や社会を目指して、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育む授業づくり 公開授業 1年	1年生「生物育成に関する技術」の学習において、解決すべき課題を見つけ、これまで身に付けてきた知識・技能を活用し、より最適だと思われる解決策を考えていく授業を行います。	◇佐々木 恵太	准教授 鬼藤 明仁	県立総合教育センター 指導主事 小倉 修
英語	○自己調整を支援することを通して、相手を理解し自己を表現する力を高める指導の工夫 公開授業 2年	Readers Theatre(朗読劇・音読劇)の一連の活動を通して、説明文をより深く理解するとともに、発表活動によって達成感を得て、次の活動に前向きに取り組める生徒を育成するための授業を提案します。	山本 早紀 ◇武田 美樹 小野澤 土龍	教授 満尾 貞行	横浜市教委 主任指導主事 西村 秀之
総合		・本校の授業実践報告 ※授業実践は行いません。	(提案者) 土谷 満		

5 会場

横浜国立大学教育学部附属横浜中学校



6 参加費(書籍代を含みます)

一日参加：2,000円 両日参加：2,500円 (当日、受付にてお支払いください。)

※ 両日とも同日程(基調提案も同内容)で、講演及び教科等のみ異なります。

※ 全教科の学習指導案を封入してありますので、一日参加で全てお持ち帰りいただけます。

7 申込から受付まで

・本校ホームページから事前にお申込みください。

・申込は、令和元年12月20日(金)から令和2年2月10日(月)正午までの間にお願いします。

[事前申込の流れ]

□1 次のURL(<https://ws.formzu.net/fgen/S50024416/>)にアクセスしてください。

□2 「令和元年度 研究発表会申込フォーム」で必要事項を入力し、お一人様ずつお申込みください。

※ 申込人数によっては、申込の〆切期日を早める可能性がありますことをご了承ください。

・次のものを当日にお持ちください。

□1 「令和元年度 研究発表会申込フォーム」のメールの印刷物 → 受付でご提出ください。

(スマートフォン等でメールの受信画面をご提示することをご遠慮ください。)

□2 所属機関(学校など)でお使いになっている名札 → 会場でご着用ください。

8 個人情報保護(撮影・録音)について

個人情報保護法の趣旨に基づき、公開授業で撮影した映像・画像等は、研究・研修を目的とした個人的使用に限定し、本校校長・生徒・保護者の承諾なく公表等は行わないでください。また、撮影は生徒の活動の妨げにならないようにご配慮ください。

午後の全体講演会及び分科会における撮影・録音もご遠慮ください。

9 その他

○ 受付及び授業会場は例年たいへん混み合います。お早めに受付を済ませることをお勧めいたします。

○ ご不明な点は、[担当] ikeda-jun-tp@ynu.ac.jp までメールにてご連絡ください。

○ 事前申込後のキャンセルは、速やかに yokochu@ynu.ac.jp までメールにてご連絡ください。

[担当] 横浜国立大学教育学部附属横浜中学校

研究主任 池田 純 (E-mail: ikeda-jun-tp@ynu.ac.jp)

<http://yokochu-ynu.com/>

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-3

TEL 045-742-2281 FAX 045-742-2522